

## 第32回教育研究評議会議事録

I 日時 平成18年7月20日(木) 14時00分～15時40分

II 会場 5階大会議室

III 出席者 議長 岩崎学長  
評議員 瀧田、泉、腰塚、吉武、山口、高橋、波多野、江口、水林、熊谷、井上、高松、中山(伸)、山田、林、海老原、中山(凱)、野村、西川、石井、植松、板野、宇川、太田、岡本、辻中、長澤、深水、守屋、KAISER

### IV 配布資料

第31回教育研究評議会議事録(案)	[審議資料1]
国立大学法人筑波大学本部等職員就業規則(抜粋)	[審議資料2]
国立大学法人筑波大学研究者情報システム(TRIOS)規則(案)の概要等	[審議資料3]
人件費抑制のための緊急方策について	[報告資料1]
「麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令」の改正によるケタミンの麻薬指定について(通知)	[報告資料2]
平成19年度入学者選抜に関する要項	[報告資料3]
平成17年度財務諸表等について	[報告資料4-1]
平成17年度財務諸表	[報告資料4-2]
平成17年度事業報告書	[報告資料4-3]
国立大学法人筑波大学財務規則等の一部改正について	[報告資料5]
地域連携室の設置について	[報告資料6]
つくば次世代医療研究開発・教育統合センター(仮称)設置に係る準備委員会の設置について	[報告資料7]
筑波大学出版会(仮称)設立準備室の設置について	[報告資料8]
テーマ監査の実施について	[報告資料9]
ビジネス科学研究科国際経営プロフェッショナル専攻長の選考について	[報告資料10]
平成18年度科学研究費補助金研究科専攻等別採択状況(新規分+継続分)	[報告資料11]
日本学術振興会におけるプログラムオフィサー制度の果たす役割についての説明及び意見交換会	[報告資料12]
第12回国立大学法人筑波大学経営協議会議事次第	[報告資料13]
審査説明書(案)	[回収資料-1]
教育研究評議会調査委員会の調査結果について	[回収資料-2]
速報つくば(2006年第14号)	[席上配布資料]

### V 議事

[審議]

- 1 前回議事録の確認について  
第31回教育研究評議会議事録(案)は原案どおり了承された。
- 2 大学教員の懲戒について  
岩崎学長から、審議資料2に基づき、国立大学法人筑波大学本部等職員就業規則第97条の規定により、大学教員に対して懲戒を行う場合は、教育研究評議会の議を経ること

となっていること及び平成17年11月17日に開催された第22回教育研究評議会において設置された調査委員会から調査結果報告書が提出された旨説明があった。

引き続き、調査委員会委員長である腰塚理事から、回収資料1及び回収資料2に基づき、本件に係るこれまでの経緯及び調査委員会における調査の結果、当該教員に対する懲戒処分の量定として戒告が相当であるとする結論を出した旨説明があり、回収資料1の一部を修正のうえ了承された。

次いで、岩崎学長から、国立大学法人筑波大学教育研究評議会の議事等に関する規程第9条に基づき、本人からの申し立てがあった場合、口頭による意見陳述の機会を与えるものとし、その場合は9月21日開催予定の教育研究評議会において陳述を聞くこととする旨併せて説明があった。

最後に、岩崎学長から、これまでも大学としてはセクシュアル・ハラスメント防止のための啓発活動を実施してきたが、先般の人間総合科学研究科教授に対する懲戒処分につき、今回またセクシュアル・ハラスメントによる教員の懲戒処分について審議することとなったのは遺憾である。大学は今後も啓発活動に力を入れていくが、各組織においてもハラスメントのない職場環境、修学環境の確保に努力願いたい旨の要請があった。

### 3 法人規則の制定について

腰塚理事から、審議資料3に基づき、国立大学法人筑波大学研究者情報システム(TRIOS)規則(案)の概要について説明があった。

ついで、波多野評価企画室長から、審議資料3に基づき、公正で適切な評価システムの構築には教員データの整備が不可欠であること及び研究者総覧が2000年以来作成されておらず不便である旨の意見が学内外から寄せられていることを踏まえ、TRIOSの整備を促進したい旨の説明があり、併せて、TRIOSの学外公表項目は、研究者総覧の掲載項目に対応するものとなっている旨の補足説明があり、原案どおり了承された。

## [報告]

### 1 人件費抑制のための緊急方策について

岩崎学長から、席上配布資料に基づき、人件費に係る現状認識及び人件費抑制のための緊急方策を含む本学の運営について、大学としての考え方が表され、各評議員に理解と協力の要請があった。

次いで、泉理事から、報告資料1に基づき、7月6日の人事企画委員会では了承され、即日各研究科長へ周知された人件費抑制のための緊急方策の概要について説明があった。

なお、人件費抑制の長期的対策について、横並びではなく研究科など部局単位で対策を立て、取り組んでいくことも一方策としてはどうかとの意見があった。

### 2 ケタミンの麻薬指定について

腰塚理事から、報告資料2に基づき、政令の改正により麻酔薬のケタミンが麻薬に指定されたことについて説明があり、併せて、本件について教職員へ周知願いたい旨の要請があった。

### 3 「平成19年度入学者選抜に関する要項」について

宮田学務部長から、報告資料3に基づき、「平成19年度入学者選抜に関する要項」の概要について説明があった。

### 4 平成17年度財務諸表等について

泉理事から、報告資料4-1、報告資料4-2及び報告資料4-3に基づき、6月末に文部科学省へ提出した、平成17年度財務諸表及び平成17年度事業報告書について報告があった。

- 5 国立大学法人筑波大学財務規則等の一部改正について  
泉理事から、報告資料5に基づき、減損会計の導入による国立大学法人筑波大学財務規則及び国立大学法人筑波大学財産管理規則の一部改正について説明があった。
- 6 地域連携室の設置について  
吉武理事から、報告資料6に基づき、8月1日付けで設置されることとなった、地域連携室の主たる業務、構成員等について説明があった。
- 7 つくば次世代医療研究開発・教育統合センター（仮称）設置に係る準備委員会の設置について  
瀧田理事から、つくば次世代医療研究開発・教育統合センター（仮称）の概要及び同センター設置に係る準備委員会の設置について説明があった。
- 8 筑波大学出版会（仮称）設立準備室の設置について  
吉武理事から、報告資料8に基づき、筑波大学出版会（仮称）設立準備室の設置について、これまでの検討経緯及び今後の予定等について説明があった。
- 9 テーマ監査の実施について  
岩崎学長から、監査室に対し報告資料9のとおりテーマ監査の実施を命じた旨の報告があった。  
次いで、吉武理事から、報告資料9に基づき、テーマ監査の内容について説明があった。
- 10 ビジネス科学研究科国際経営プロフェッショナル専攻長の選考について  
岩崎学長から、報告資料10に基づき、8月31日付けで退職予定のビジネス科学研究科国際経営プロフェッショナル専攻長の後任について、研究科長の内申を受け後任の専攻長を選考した旨の報告があった。
- 11 平成18年度科学研究費補助金の研究科専攻等別採択状況について  
瀧田理事から、報告資料11に基づき、平成18年度科学研究費補助金の研究科専攻等別採択状況及び申請状況について報告があった。
- 12 日本学術振興会におけるプログラムオフィサー制度の果たす役割についての説明及び意見交換会について  
瀧田理事から、報告資料12に基づき、「日本学術振興会におけるプログラムオフィサー制度の果たす役割についての説明及び意見交換会」の日程等について説明があり、併せて、若手教員についても積極的に参加するよう促して欲しい旨要請があった。  
また、日本学術振興会から、平成19年度からのプログラムオフィサーについて推薦依頼があったので、各研究科において検討願いたい旨の要請があった。
- 13 第12回経営協議会について  
吉武理事から、報告資料13に基づき、6月27日に開催された第12回経営協議会の概要について報告があった。
- 14 夏の省エネルギー・キャンペーンの実施について  
泉理事から、席上配布資料に基づき、夏の省エネルギー・キャンペーンの実施について説明があり、併せて、昼休みには消灯する等省エネルギーに取り組んで欲しい旨の要請があった。

次回日程 9月21日（木）14：00～ 5階大会議室

以上